

漢城大学校 2016 CHINA&JAPAN Summer School に参加して

北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻3年 伊藤 愛

自分は「漢城大学校 2016 CHINA&JAPAN Summer School」に参加し、かけがえのない仲間と、夢と、幸せに出逢いました。幾多の困難がありましたが、苦勞を乗り越えたからこそ成長出来たと感じます。この短期留学への参加を迷っている方がいらっしゃいましたら、迷わず参加をお勧めしたいです。

このサマープログラムに参加した経緯は、2月に友人と行った韓国旅行がきっかけでした。自分は韓国料理が大好きで、韓国料理を食べることが目的の旅でした。しかし首都ソウルは、自分が想像していたよりも遥かに多様な文化を持った都市でした。特に芸術は日本を超えるほど人々の生活に溶け込んでおり、アートマネジメントを専門に学んでいた自分には刺激的なものでした。

「韓国でもっと学びたい」と考えていた時、学務からこのサマースクールの募集メールが届きました。そしてメールを読んだ瞬間、頭で考えるより先に、体が学務へと走りしました。国際交流担当の方にお話を聞き、自分は「何がなんでも行きたい」と決意を固めました。

しかし、目の前に大きな壁が立ちはだけりました。自分の専攻はイベント運営も行うもので、授業であるイベントが留学の時期と重なってしまったのです。目の前が真っ暗になりました。夢だった留学に手が届きそうなのに、大事な授業と重なってしまう。授業は色々な事情があり、この日に参加出来なければ単位は落とし、卒業は出来ない。自分は非常に悩み、専攻長へ相談に行きました。そして授業が必修なことも、自分がどうしても留学をしたいことも、話し合いました。芸術・スポーツビジネス専攻は自分が1期生です。過去に岩見沢校からこの短期留学への参加者もいなかったため、全てが手探りだったのです。そして、「専攻の先生8人全員に直筆で手紙を書き、許しをもらおう」という結論になりました。自分は不安に涙を流しながら、手紙を書きました。そして、来年授業を履修することを条件に、先生たちからお許しをいただくことが出来たのです。非常に感謝をしています。

ここからは、サマースクールの内容について書かせていただきます。詳しい内容については、北海道教育大学函館校の学生が多く書いてくれると思うので、そちらを参考にしてください。

参加者は日本人が12名、中国人が14名、漢城大学校の”Buddy”と呼ばれる韓国人の学生が8名でした。このBuddyは日本語や中国語を勉強中の学生で、同じグループで行動を共にします。非常に親切で、安心して参加することが出来ました。寮は新築で、自分たちが初めての入寮者でした。部屋は基本的に4人部屋で、家具も備え付けており、何一つ不自由な生活でした。

午前中は、漢城大学校で日本語を教えていらっしゃる土井先生が、ハングルや韓国文化について授業をしてくださいました。土井先生は非常に親切で、留学中の相談にはいつも乗っていただきました。授業も楽しく、読むことしか出来なかったハングルも、活用出来るようになりました。さらに、韓国文化や政治の授業も、実際に韓国で生活する先生のお話が聞けて、勉強になりました。

午後のプログラムは、毎日非常に楽しいものでした。自分がここで「楽しい」と言っているかどうか分かりかねますが、仲間やスタッフの皆さんと共にした2週間は、様々な体験を心から楽しむことが出来ました。文章にすると100ページ書いても終わりそうにありませんので、写真を載せます。私たちの「楽しい」という気持ちは、表情からも伝わってくるでしょう。

この「漢城大学校サマースクール」は、多くの方々に支えられながら、勉強することが出来ました。料理も美味しく、学ぶ環境も素晴らしかったです。また、出会う全ての韓国の方が、親切で優しい方々ばかりでした。テレビや新聞の中で報道されるものと、自分の目で見たもの、どちらを信じるべきかは自分次第だと感じました。

また、自分は「1番幸せにプログラムに参加した学生」として表彰していただきました。全員が幸せに参加できた、素晴らしいプログラムだったと感じます。「幸せ」という言葉が1番似合う2週間でした。その中で、自分は夢を見つけることが出来ました。その夢も、仲間やスタッフの皆さんが背中を押してくれています。本当に幸せにプログラムに参加出来たと感じます。消極的だった性格も、いつしか積極的に英語や韓国語を使って話せるようになりました。いつか、スタッフの皆さんに恩返し出来るような人間になりたいです。岩見沢校学務グループの村木さんにも非常にお世話になりました。支えてくださった北海道教育大学の先生、学務の皆さん、漢城大学校の皆さん、Buddyの皆さん、そして一緒に学んだ仲間たち。自分は一生忘れることは無いでしょう。

もう一度言います。幸せでした。



新築の学生寮



非武装地帯（DMZ）での軍服体験



ロッテワールド



景福宮での韓服体験



景福宮



ラフティング体験



NANTA の打楽器体験



非武装地帯 (DMZ) の見学